



マーケット・レポート

# Weekly Guide 2025.7.28

りそなグループのYouTubeで、最新のマーケット情報を配信しております！



## 主要マーケット指標



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

先週は、日米関税交渉合意や予想を上回る企業決算を材料に内外株式は上昇しました。NYダウは週間で+1.3%、ナスダック総合指数は同+1.0%（最高値更新）、独DAX指数は同▲0.3%、日経平均株価と東証株価指数（TOPIX）はいずれも4.1%上昇しました（TOPIXは最高値更新）。10年国債利回りは、米国が前週末比▲3bpの4.39%、独は同+2bpの2.72%、日本は同+6bpの1.61%で終わりました。ドル円は1ドル=147円を挟んで推移しました。WTI期近は前週末比▲2.18ドルの65.2ドル/バレルで引けました。

今週は、米中閣僚貿易協議（27-29日）、FOMC・日銀金融政策決定会合、米雇用統計・ISM製造業景況指数、アップルをはじめ日米主要企業の4-6月期決算など重要イベントが相次ぎます。日米金融政策会合については、いずれも金利据え置きが予想されています。会合後の議長/総裁会見で、政策変更の示唆があるか注目されます。

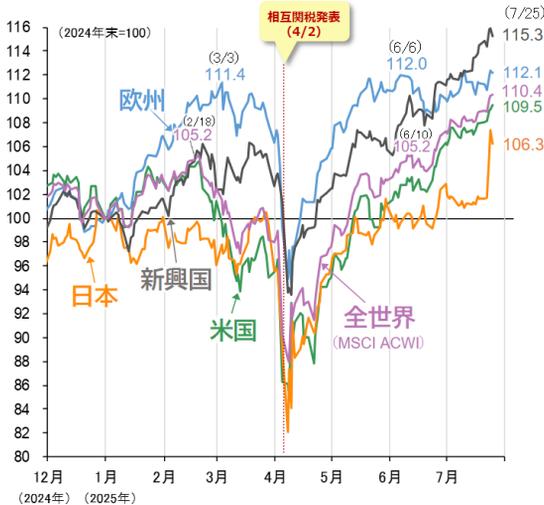
## 当面の注目イベント

- ◆米・FOMC (29・30日)
- ◆米・4-6月期GDP速報値 (30日)
- ◆日・日銀金融政策決定会合 (30・31日)
- ◆米・6月コアPCEデフレーター (31日)
- ◆米・7月雇用統計 (1日)
- ◆米・相互関税発動 (1日)

～日・米主要企業4-6月決算発表～  
 キーエンス、小松製作所(29日)、マイクロソフト、メタ(30日)、日立製作所、りそなHD、東京エレクトロン、アップル、アマゾン(31日)

米関税交渉の進展（日本は合意、EUは合意期待など）を織り込み主要株価指数の高値更新が相次ぎました。中国については27-29日の米中閣僚貿易協議で、追加関税（+24%）の発動が9月1日まで延長される見通しです

## 世界株価指数推移



※米国: MSCI USAI指数、欧州: MSCI Europe指数、日本: MSCI Japan指数、全世界: MSCI オール・カントリー・ACWI、新興国: MSCI エマージング・マーケット指数(すべて現地通貨建て、配当込み)

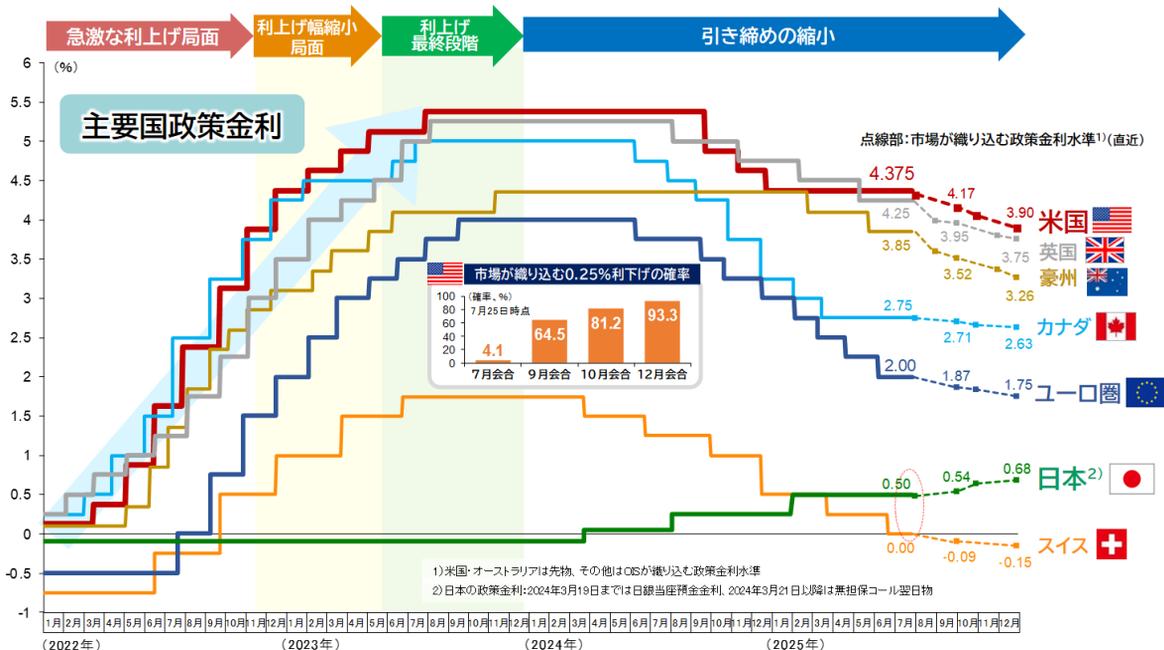
## 相互関税上乘せ分発動 8月1日

地域	税率	注釈
中国	145%→30%	115%引き下げ合意(6/12) (+24% (30日関税止)) (27-30日協議)
EU	30%→15%	関税交渉合意 7月27日
ベトナム	46%→20%	米国からの輸入品関税ゼロに
台湾	32%	未通知
日本	24%→15%	関税交渉合意 7月22日
インド	26%	未通知 (対貿易国に100%課税)
韓国	25%→25%	7月7日通知
タイ	36%→36%	7月7日通知
インドネシア	32%→19%	関税交渉合意 7月15日
フィリピン	20%→19%	関税交渉合意 7月22日
マレーシア	24%→25%	7月7日通知
カンボジア	49%→36%	7月7日通知
南アフリカ	30%→30%	7月7日通知
ブラジル	10%→50%	7月8日通知
カナダ	25%→35%	7月11日通知
メキシコ	25%→30%	7月12日通知
英国	10%	貿易協定合意(5月8日)

【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

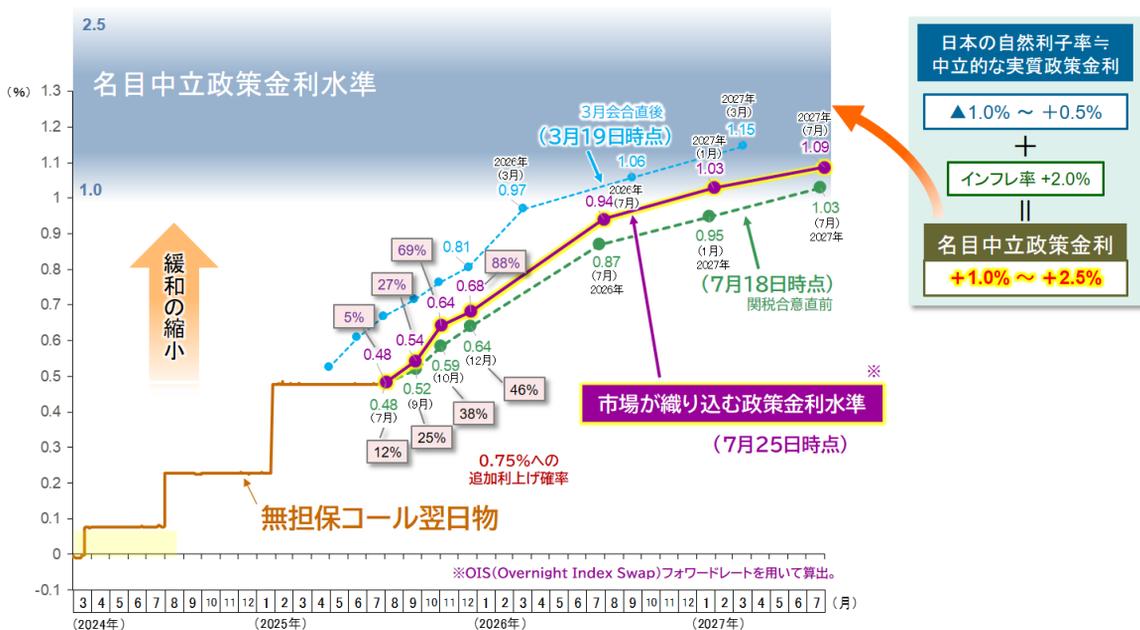
※最終ページの＜当資料に関するご留意事項＞を必ずご覧ください。

今週のFOMC（29・30日）では5会合連続で政策金利（中央値:4.375%）が据え置かれる見通しです。仮に、全会一致の決定とならず、複数の委員が早期利下げを主張した場合、市場では9月利下げの織り込みが進むとみられます



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

日銀金融政策決定会合(30・31日)では4会合連続で政策金利(0.5%)が据え置かれる見通しです。総裁会見では、日米関税交渉合意で不透明感が後退したことを理由に年内追加利上げの可能性が示唆されるか注目されます



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

次回は 2025年8月4日 発行予定です

〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、りそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しします最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡する「目論見書補完書面」を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。